



校長の目 ～西小日々通信～

令和4年9月9日（金）



延期となっていた避難訓練。本日、実施するため準備を整えていたのですが、直前にまた雨が降ってきました。しかも、実施予定の2時間目だけ雨が降ったのです。泣く泣く再延期となりました。再度の1週間延期です。来週は、天候が安定してくれることを願うばかりです。

校内を歩いているいろいろな子が声を掛けてくれます。今日は、「校長先生、今日は〇〇先生の誕生日なんだ。」と教えてくれました。何かお祝いをするの？と尋ねると、「うん、手紙とかパソコンで作ったものとか。隣のクラスの先生にも手伝ってもらった。」と説明してくれます。とても嬉しそうな笑顔が印象的でした。毎日のように子供たちの優しさに触れることができて幸せです。

職員玄関を入ってすぐ右側には作品ケースがあります。今は5年生が図工で取り組んだ作品が展示してあります。「見つけて ワイヤードリーム」という題材です。ワイヤーを曲げたり組み合わせたりして形を作り、飾り付けをしています。どれも子供たちの豊かな発想が形になっていて、生き生きした作品です。ご来校の際は、ぜひご覧ください。



秋は雨が続きがちで、外で遊べない日も多くなります。かといって、廊下や教室を走り回るのも危険です。子供たちが落ち着いて、そして少しでも楽しく休み時間を過ごせるよう、各クラスで使えるトランプやカルタを購入しました。もちろん感染症予防対策の観点から使用前には手洗い必須です。

画像は5年生が遊んでいる様子です。密にならないように、できるだけ距離を保って遊んでいます。



3年生の道徳の授業では、「三つの国」という題材で、多文化共生について学んでいました。国が違くと文化が違います。食事の仕方ひとつとってもさまざまです。物語の主人公は、文化の違いに戸惑い、何が正しいのか悩みます。

いろいろな文化の違いを認め、お互いを尊重していく態度が求められるとともに、あいさつやお礼を言う習慣など、国が違って共通して大切にしている文化にも目を向け、同じ地球に住む仲間としての一体感や共感性を培うねらいがあります。

